

リハビリ部門について

リハビリに関わる3つの職種

<p>PT (理学療法士)</p> 	<p>動ける体を取り戻す専門家</p>
<p>OT (作業療法士)</p> 	<p>暮らしの動きを取り戻す専門家</p>
<p>ST (言語療法士)</p> 	<p>話を聞く、食べるを支える専門家</p>

作業療法が関わる項目について

作業療法の3つの重要な項目

基本的な能力



応用的な能力



実際の生活場面



食事動作ができる過程

環境の整備（食具・車椅子など）

基本的な能力



応用的な能力



食事場面





トイレ動作に対する作業療法

トイレ動作ができる過程

環境の整備（便座・車椅子など）

基本的な能力



応用的な能力



トイレ場面





環境調整に対する作業療法

リーチャー



手が届かなくても、
腰を痛めず物を取ることが可能。

ベッド・マット



マット・クッションを使えば
床ずれ予防に対応。

Pトイレ



介助量や負担の軽減が可能。

連携による作業療法の役割

多職種によるカンファレンスが重要

トイレはどうしたら良いですか？

OT (作業療法士)

Pトイレ環境を
提案しましょう。

看護師

尿の頻度など
重要ですね。

栄養士

MSW

